龍ケ崎市(りゅうがさきし)

301-8611 市章

〈住所〉龍ケ崎市3710番地

〈TEL 〉 0297-64-1111 〈FAX 〉 0297-60-1583

〈HP〉 http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/

⟨e-mail⟩ hisyo@city.ryugasaki.lg.jp

地方公共 団体コード 類型 Ⅱ-1 082082 面積 78.55 km²

一部事務組合加入事業

法人番号 2000020082082

公営企業

く行政組織>

①長等(令和元年5月1日現在)

長	なかやま かずお 中山 一生 (56 歳)	任 期	令和4年1月17日
		就任回数	3 期目
副市長		川村 光男	

②議会(令和元年5月14日現在)

	議		長	鴻巣 義則	j	畐	削議長	Ę	山宮 貿	3美子	-
	任		期	令和5年4月30日	条例是	官数	22	人	現議員数	22	人
Ī	党	派	別	公明党4人, 日本	共産党	2人,	自由	民主	党1人,無序	听属1	5人

③職員数(平成30年4月1日現在)

(人)

全職員数	普通会計関係	うち一般	行政関係	公営事業 会計関係	
442	404	404 356			38
一般行政職の 平均給料月額	3,321 百円	ラスパイレ ス指数	97.2	地域手当 補正後 ラス指数	96.3
全職員数	平成27年4月1日	平成28年4月1日		平成29年4月1日	
の推移	435	434		440	

④機構図(平成31年4月1日現在)

<市長>-<副市長>総務部 —法

-- 法制総務課,人事課,財政課,情報管理課,

契約検査課

― 秘書課, 企画課, シティセールス課, 市長公室

道の駅・牛久沼プロジェクト課 道の駅・牛久沼プロジェクト課 福祉課 ― 社会福祉課、生活支援課、こども家庭課、介護福祉課 健康づくり推進部 ― 健康増進課、健幸長寿課、保険年金課、

スポーツ都市推進課
一市民窓口課、税務課、納税課、コミュニティ推進課、 市民生活部

交通防犯課

産業経済部 一商工観光課,農業政策課,環境対策課,

企業立地推進課

都市整備部 — 都市計画課, 道路整備課, 下水道課, 都市施設課

〈危機管理監〉 — 危機管理課

〈会計管理者〉 — 会計課

〈教育委員会〉-〈教育長〉

事 務 局 — 教育総務課, 文化·生涯学習課, 国体推進課,

— 教育センター、学校給食センター 教育機関

市議会事務局

選挙管理委員会事務局(総務部法制総務課兼務)

監査委員事務局

公平委員会事務局(総務部法制総務課兼務) 農政委員会事務局

固定資産評価委員会事務局(総務部法制総務課兼務)

く概要>

地域指定

近郊整備

①沿革

昭和29年3月20日 市制施行 昭和30年2月21日 編入 高須村の一部

②地勢・風土等

龍ケ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都 45km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健 康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備され

③人口•世帯数

区分			常住人口		
		平成17年	平成22年	平成27年	(平成31年4月1日)
	男	39,531	40,247	38,959	38,270
스	女	39,419	40,087	39,383	38,597
	合計	78,950	80,334	78,342	76,867
世帯数		27,799	30,092	30,472	31,384

④有権者数(平成31年3月1日現在) ⑤老齡人口割合 (H31.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	老齢人口割合
1911年1日 致	32,123	32,575	64,698	27.6 %

<産業・経済>

①生産・所得(平成27年度)

市町村内	2,371 億円	住民所得	2,170 億円
総生産	2,371 湿口	人口1人当り住民所得	2,770 千円

②産業構造

(百万円・人)

区分	総生産額(平成27年度)			就業人口(平成27年国調)		
第1次	2,353	1.0	%	863	2.5	%
第2次	95,712	40.4	%	9,555	27.9	%
第3次	137,379	57.9	%	23,852	69.6	%
総額·総数	237,083	_		36,124	_	

③農業・工業・商業

(人•百万円)

			()([]()
農業	農家数うち専業農家戸数		農業就業人口
(平成27年2月1日)	920	200	918
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H27.1.1~12.31)
(平成28年6月1日)	114	6,192	240,360
卸·小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
(平成28年6月1日)	534	4,889	102,377

4)特産物

龍ケ崎トマト、コシヒカリ、コギク、龍ケ崎コロッケ、クリスタルガ

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成28年度決算	平成29年度決算	増減率
歳入	26,475,459	25,356,642	△ 4.2
歳出	25,438,038	24,265,287	△ 4.6
形式収支	1,037,421	1,091,355	-
実質収支	922,341	935,093	-
単年度収支	△ 382,344	12,752	-
実質単年度収支	△ 390,121	14,068	-

②主な歳入・歳出(平成29年度)

(百万円・%)

	Σ	₹ :	分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳	7	入		25,357	_	Δ 1,118	△ 4.2
	地方税			10,167	40.1	121	1.2
	地方	地方交付税		3,391	13.4	△ 775	△ 18.6
	国庫	支出	金	3,676	14.5	247	7.2
	地方	債		1,781	7.0	△ 358	△ 16.7
		うち	臨財債	1,100	4.3	72	7.0
		その	の他	6,342	25.0	△ 353	△ 5.3
		うち	繰入金	337	1.3	△ 107	△ 24.1
歳	出	;		24,265	1	△ 1,173	△ 4.6
	義務	的紹	圣費	13,298	54.8	362	2.8
		人件	費	4,239	17.5	112	2.7
		扶助	力費	6,481	26.7	226	3.6
		公債	費	2,578	10.6	24	0.9
	投資	的紹	圣費	1,871	7.7	△ 345	△ 15.6
		普通	建設事業費	1,871	7.7	△ 345	△ 15.6
			うち補助	221	0.9	164	287.7
			うち単独	1,638	6.8	△ 513	△ 23.8
	その	他の)経費	9,096	37.5	△ 1,190	Δ 11.6
		うち	6繰出金	2,393	9.9	Δ 113	△ 4.5

③主要指標(平成29年度)

•健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.78)
連結実質赤字比率	- % (17.78)
実質公債費比率	4.2 % (25.0)[6.8]
将来負担比率	- % (350.0)[37.0]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成30年度)	0.757		[0.702]
経常収支比率	93.0	%	[90.3]
標準財政規模(平成30年度)	15,037	百万円	[15,229]
地方債現在高(A)	24,033	百万円	[25,274]
債務負担行為支出予定額(B)	5,151	百万円	[5,537]
積立金現在高(C)	6,493	百万円	[7,450]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	22,691	百万円	[23,361]

※1 ()は早期健全化基準,[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成29年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値	
市町村民税・個人	4,262,456	4,199,856	98.5	
(構成比)	(41.3)	(41.3)	[96.0]	
市町村民税·法人	795,499	781,504	98.2	
(構成比)	(7.7)	(7.7)	[98.6]	
固定資産税	3,996,969	3,936,516	98.5	
(構成比)	(38.7)	(38.7)	[95.6]	
市町村税合計	10.321.652	10,166,700	21 652 10 166 700	
(国保除く)	10,021,002		[96.2]	

<公共施設整備状況>(平成29年度)※1は平成30年度

小学校 ※1	11	校	プール	2	か所
中学校 ※1	6	校	児童館	0	か所
幼稚園 ※1	4	袁	老人福祉施設	38	か所
保育所 ※1	10	か所	病院•一般診療所	47	か所
認定こども園 ※1	4	袁	道路改良率	58.5	%
図書館	1	か所	道路舗装率	79.6	%
公営住宅	168	戸	上水道等普及率	79.4	%
公民館等	1	か所	汚水処理普及率	92.6	%
体育館	2	か所			

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名 称	期間	内 容	概 算事業費
若者・子育て世代 の住み替え支援	H27 ~	市内で初めて住宅を取得し、住宅ローンを 抱える若者・子育て世代を経済的に支援す ることにより、若者・子育て世代の住み替え を支援し、定住化を促進する。	42
保育環境の充実	H28 ~	駅前こどもステーションの運営、保育所の 受入体制の充実、ファミリーサポートセン ター・リフレッシュ保育の充実を図る。	102
若者のスキル アップ支援	H28 ~	保育士や幼稚園教諭の資格取得に係る資金貸付,市内の保育所等に就労する保育士への家賃補助などにより,保育士等の確保を図る。	10
起業・創業の支 援	H29 ~	地域における創業の促進を目的とした「創業支援事業計画」に基づき、市独自の相談窓口や創業スクールの開催、創業時補助金などにより、起業・創業を支援する。	18
コミュニティバス運行計画の再編	H29 ~	コミュニティバスや乗合タクシーについて、安全・安心で快適に利用できる環境を整備するとともに、使いやすい公共交通システムを目指し、新たな交通体制を構築する。	121

②今後の主要課題・特色ある行政等

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>
・人口減少、少干高齢化社会への対応
・定住の促進
・公共施設再編成の取組
・佐貴駅東ロロータリーの改修
・牛久沼を含めた佐貴周辺地域の活性化
・常磐線佐貴駅の駅名改称
・道の駅の整備事業
・中心市街地の活性化の推進(まちなか再生)
・つくばの里工業団地の拡張事業
く特色ある行政>
・能・流連携事業(流通経済大学との連携)
・子育て中の保護者への禁煙外来の受診費用の助成
・国際スポーツ大会(オリンピック・ボリンピック等)のキャンブ地招致
・英語教育の推進、外国語活動・外国語指導の充実
・能が輸布に最適産の認定・活用
・地域防災力の強化・防災士の養成
・健幸マイレージ事業
・農作物等直売所の設置